



## 平成 20 年 3 月期 第 1 四半期財務・業績の概況

平成 19 年 8 月 3 日

上場会社名 株式会社京三製作所

コード番号 6742

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 西川 勉

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経理部長 (氏名) 宮崎 和明

上場取引所

U R L

東証一部・大証一部

<http://www.kyosan.co.jp>

TEL (045) 503-8106

(百万円未満切捨て)

### 1.平成 20 年 3 月期第 1 四半期の連結業績 (平成 19 年 4 月 1 日 ~ 平成 19 年 6 月 30 日)

#### (1)連結経営成績

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
20 年 3 月期第 1 四半期	8,529	( 4.3 )	1,017	( )	977	( )	615	( )
19 年 3 月期第 1 四半期	8,174	( 18.7 )	825	( )	765	( )	497	( )
19 年 3 月期	65,093		2,947		3,090		1,746	

	1 株当たり四半期 (当期)純利益	潜在株式調整後 1 株当たり四半期 (当期)純利益
	円 銭	円 銭
20 年 3 月期第 1 四半期	9 82	
19 年 3 月期第 1 四半期	7 94	
19 年 3 月期	27 84	27 84

#### (2)連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1 株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
20 年 3 月期第 1 四半期	75,109	32,730	43.5	520 84
19 年 3 月期第 1 四半期	75,359	32,269	42.5	510 90
19 年 3 月期	80,860	33,921	41.8	539 39

#### (3)連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
20 年 3 月期第 1 四半期	3,454	564	1,857	6,369
19 年 3 月期第 1 四半期	2,952	1,326	1,200	8,082
19 年 3 月期	296	496	600	4,203

### 2.平成 20 年 3 月期の連結業績予想 (平成 19 年 4 月 1 日 ~ 平成 20 年 3 月 31 日)【参考】

(%表示は、通期は対前期、中間期は対前年中間期増減率)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
	百万円 %	百万円 %	百万円 %	百万円 %	円 銭
中 間 期	25,000 ( 7.9 )	200 ( - )	300 ( - )	200 ( - )	3 19
通 期	66,000 ( 1.4 )	3,200 ( 8.6 )	3,200 ( 3.6 )	1,600 ( 8.4 )	25 51

### 3.その他

- (1)期中における重要な子会社の異動(連結の範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2)会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有
- (3)最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無

〔注〕詳細は、3ページ【定性的情報・財務諸表等】4.その他をご覧ください。

#### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他の特記事項

業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報により作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって異なる可能性があります。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期の売上高は、8,529百万円(前年同四半期比 4.3%増)となりました。事業のセグメント別売上高では、信号システム事業が5,110百万円(前年同四半期比 0.2%減)、電気機器事業が3,418百万円(前年同四半期比 12.0%増)となりました。

収益面につきましては、信号システム事業のうち鉄道信号システムは前年同四半期に比べ単体製品の売上が増えましたものの一部システム製品の売上が第2四半期以降になったことに加え、道路交通管制システムにおいては当社ブランド新型制御機(アルテミス)の開発費が増加しました。また、電気機器事業においてもRoHS指令対応などの開発費が増加しました。これらにより、売上原価率は前年同四半期に比べ3.4ポイント悪化しました。

その結果、当第1四半期の経常損失は前年同四半期に比べ212百万円増の977百万円、当第1四半期純損失は前年同四半期に比べ118百万円増の615百万円となりました。

なお、当社グループの主力事業であります信号システム事業の製品出荷は中間期末や年度末に集中するため、第1四半期の売上高および利益は例年低い水準で推移する傾向にあります。

2. 連結財務状態に関する定性的情報

当第1四半期末の総資産は前連結会計年度末に比べ5,750百万円減少し、75,109百万円となりました。

主な増減としましては、流動資産では現金及び預金が2,148百万円、たな卸資産が4,702百万円増加し、受取手形及び売掛金が12,104百万円減少しました。固定資産では土地が売却により860百万円減少し、投資有価証券が時価評価等により267百万円減少しました。流動負債では支払手形及び買掛金が1,076百万円減少し、短期借入金が2,047百万円減少しました。固定負債では退職給付引当金が417百万円減少しました。

また、当第1四半期におけるキャッシュ・フローの状況は、営業活動によるキャッシュ・フローは売上債権の減少により、3,454百万円のプラスとなりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは有形固定資産の売却による収入等により、564百万円のプラスとなりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは短期借入金の返済による支出等により1,857百万円のマイナスとなりました。

この結果、現金及び現金同等物は前連結会計年度末に比べ2,165百万円増加し、6,369百万円となりました。

3. 連結業績予測に関する定性的情報

中間期および通期の業績予想に関しましては、平成19年5月15日の決算発表時点と変更はありません。

なお、実際の業績は今後の様々な要因によって異なる可能性があります。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結の範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

該当事項はありません。

(2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用

税金費用の計上基準・・・法定実効税率をベースとした年間予想税額により計算しております。

その他影響額が僅少なものにつき、一部簡便的な手続きを用いております。

(3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更

該当事項はありません。

**(要約) 四半期連結貸借対照表**

(単位 百万円 %)

科 目	前年同四半期末 (平成19年3月期 第1四半期末)	当四半期末 (平成20年3月期 第1四半期末)	増 減		【参考】前期末 (平成19年3月期末)
	金 額	金 額	金 額	増減率	金 額
(資産の部)					
流 動 資 産	48,349	48,347	1	0.0	52,969
現金及び預金	8,933	7,199	1,733		5,050
受取手形及び売掛金	13,603	16,160	2,556		28,264
たな卸資産	24,145	23,201	943		18,499
繰延税金資産	1,318	1,322	3		967
その他	376	478	102		213
貸倒引当金	28	15	13		26
固 定 資 産	27,010	26,761	248	0.9	27,890
有形固定資産	8,450	7,400	1,049	12.4	8,389
建物及び構築物	2,460	2,364	96		2,459
土地	3,928	2,980	947		3,840
その他	2,061	2,055	5		2,088
無形固定資産	540	678	138	25.6	647
投資その他の資産	18,019	18,682	662	3.7	18,854
投資有価証券	15,227	15,745	518		16,012
繰延税金資産	1,518	1,718	200		1,613
その他	1,328	1,287	41		1,297
貸倒引当金	54	69	14		69
資 産 合 計	75,359	75,109	250	0.3	80,860

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

(単位 百万円 %)

科 目	前年同四半期末 (平成19年3月期 第1四半期末)	当四半期末 (平成20年3月期 第1四半期末)	増 減		【参考】前期末 (平成19年3月期末)
	金 額	金 額	金 額	増減率	金 額
(負債の部)					
流 動 負 債	27,618	27,497	120	0.4	31,433
支払手形及び買掛金	13,834	14,108	273		15,185
短期借入金	8,480	6,853	1,627		8,900
そ の 他	5,302	6,535	1,233		7,347
固 定 負 債	15,472	14,881	590	3.8	15,504
長期借入金	6,981	7,259	278		7,383
退職給付引当金	8,006	7,201	804		7,619
役員退職慰労引当金	168	55	112		201
そ の 他	315	364	48		300
負 債 合 計	43,090	42,378	711	1.7	46,938
(純資産の部)					
株 主 資 本	27,733	28,690	957	3.5	29,715
資 本 金	6,270	6,270			6,270
資 本 剰 余 金	4,667	4,625	41		4,625
利 益 剰 余 金	16,846	17,846	1,000		18,870
自 己 株 式	49	51	1		50
評 価 ・ 換 算 差 額 等	4,304	3,971	332	7.7	4,109
その他有価証券評価差額金	4,375	4,025	350		4,179
為替換算調整勘定	71	54	17		69
少 数 株 主 持 分	231	68	163	70.5	96
純 資 産 合 計	32,269	32,730	461	1.4	33,921
負 債 及 び 純 資 産 合 計	75,359	75,109	250	0.3	80,860

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

**(要約) 四半期連結損益計算書**

(単位 百万円 %)

科 目	前年同四半期 (平成19年3月期 第1四半期)		当四半期 (平成20年3月期 第1四半期)		増 減		【参考】前期 (平成19年3月期)	
	金 額	百分比	金 額	百分比	金 額	増減率	金 額	百分比
売 上 高	8,174	100	8,529	100	354	4.3	65,093	100
売 上 原 価	6,953	85.1	7,552	88.5	598	8.6	53,351	82.0
売 上 総 利 益	1,220	14.9	977	11.5	243	20.0	11,742	18.0
販売費及び一般管理費	2,046	25.0	1,994	23.4	52	2.6	8,794	13.5
営 業 利 益	825	10.1	1,017	11.9	191		2,947	4.5
営 業 外 収 益	138	1.7	137	1.6	0	0.6	485	0.7
営 業 外 費 用	77	1.0	98	1.2	20	26.3	342	0.5
経常利益又は損失	765	9.4	977	11.5	212		3,090	4.7
特 別 利 益							76	0.1
特 別 損 失	8	0.1	14	0.1	5	67.2	112	0.1
税金等調整前四半期純損失( ) 又は税金等調整前当期純利益	773	9.5	991	11.6	218		3,054	4.7
税 金 費 用	272		347		75		1,447	
少 数 株 主 損 失	3		28		24		138	
四半期純損失( ) 又は当期純利益	497	6.1	615	7.2	118		1,746	2.7

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

**(要約) 四半期連結株主資本等変動計算書**

前年同四半期(平成19年3月期 第1四半期)

(単位 百万円)

	株主資本					評価・換算差額等			少数株主 持 分	純 資 産 合 計
	資本金	資 本 剰余金	利 益 剰余金	自 己 株 式	株 主 資本合計	そ の 他 有 価 証 券 評 価 差 額 金	為 替 換 算 調 整 勘 定	評 価 ・ 換 算 差 額 等 合 計		
平成18年3月31日残高	6,270	4,667	17,598	45	28,490	5,327	66	5,261	235	33,987
当四半期変動額										
剰余金の配当(注)			219		219					219
役員賞与(注)			34		34					34
四半期純損失			497		497					497
自己株式の取得				4	4					4
株主資本以外の項目の 当四半期の変動額(純額)						951	5	957	4	961
当四半期変動額合計			752	4	756	951	5	957	4	1,718
平成18年6月30日残高	6,270	4,667	16,846	49	27,733	4,375	71	4,304	231	32,269

(注) 定時株主総会における利益処分項目であります。

当四半期(平成20年3月期 第1四半期)

(単位 百万円)

	株主資本					評価・換算差額等			少数株主 持 分	純 資 産 合 計
	資本金	資 本 剰余金	利 益 剰余金	自 己 株 式	株 主 資本合計	そ の 他 有 価 証 券 評 価 差 額 金	為 替 換 算 調 整 勘 定	評 価 ・ 換 算 差 額 等 合 計		
平成19年3月31日残高	6,270	4,625	18,870	50	29,715	4,179	69	4,109	96	33,921
当四半期変動額										
剰余金の配当(注)			408		408					408
四半期純損失			615		615					615
自己株式の取得				0	0					0
株主資本以外の項目の 当四半期の変動額(純額)						153	14	138	28	167
当四半期変動額合計			1,024	0	1,024	153	14	138	28	1,191
平成19年6月30日残高	6,270	4,625	17,846	51	28,690	4,025	54	3,971	68	32,730

(注) 定時株主総会における利益処分項目であります。

【参考】前期(平成19年3月期)

(単位 百万円)

	株主資本					評価・換算差額等			少数株主 持 分	純 資 産 合 計
	資本金	資 本 剰余金	利 益 剰余金	自 己 株 式	株 主 資本合計	そ の 他 有 価 証 券 評 価 差 額 金	為 替 換 算 調 整 勘 定	評 価 ・ 換 算 差 額 等 合 計		
平成18年3月31日残高	6,270	4,667	17,598	45	28,490	5,327	66	5,261	235	33,987
連結会計年度中の変動額										
剰余金の配当(注)			439		439					439
役員賞与(注)			34		34					34
当期純利益			1,746		1,746					1,746
自己株式の取得				5	5					5
資本剰余金の取崩し		41			41					41
株主資本以外の項目の 連結会計年度中の変動額 (純額)						1,148	3	1,151	138	1,290
連結会計年度中の変動額合計		41	1,271	5	1,224	1,148	3	1,151	138	65
平成19年3月31日残高	6,270	4,625	18,870	50	29,715	4,179	69	4,109	96	33,921

(注) 定時株主総会における利益処分項目であります。

**(要約) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書**

(単位 百万円)

科 目	前年同四半期 (平成19年3月期 第1四半期)	当四半期 (平成20年3月期 第1四半期)	【参考】前期 (平成19年3月期)
営業活動によるキャッシュ・フロー			
税金等調整前四半期純損失( ) 又は税金等調整前当期純利益	773	991	3,054
減価償却費	233	243	860
売上債権の増減額(増加: )	11,201	12,111	3,456
たな卸資産の増減額(増加: )	4,866	4,698	781
仕入債務の増減額(減少: )	1,887	1,037	537
法人税等の支払額	367	1,253	645
その他	586	919	239
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,952	3,454	296
投資活動によるキャッシュ・フロー			
定期預金の払戻による収入	1,521	29	1,626
有形固定資産の取得による支出	48	267	712
有形固定資産の売却による収入		860	64
その他	146	58	1,473
投資活動によるキャッシュ・フロー	1,326	564	496
財務活動によるキャッシュ・フロー			
短期借入金の純増減額(減少: )	103	1,366	492
長期借入による収入	4,000		5,000
長期借入金の返済による支出	5,082	82	5,650
配当金の支払額	219	408	439
その他	2	0	3
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,200	1,857	600
現金及び現金同等物に係る換算差額	0	4	0
現金及び現金同等物の増減額(減少: )	3,078	2,165	801
現金及び現金同等物期首残高	5,004	4,203	5,004
現金及び現金同等物四半期末(期末)残高	8,082	6,369	4,203

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

## セグメント情報

### 1. 事業の種類別セグメント情報

(単位 百万円)

科 目	前年同四半期(平成19年3月期第1四半期)				
	信号システム事業	電気機器事業	計	消去又は全社	連結
売上高と営業損益					
売上高					
(1)外部顧客に対する売上高	5,122	3,052	8,174		8,174
(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	58	425	484	(484)	
計	5,181	3,477	8,658	(484)	8,174
営業費用	5,747	3,142	8,890	110	9,000
営業利益又は損失( )	566	335	231	(594)	825

(単位 百万円)

科 目	当四半期(平成20年3月期第1四半期)				
	信号システム事業	電気機器事業	計	消去又は全社	連結
売上高と営業損益					
売上高					
(1)外部顧客に対する売上高	5,110	3,418	8,529		8,529
(2)セグメント間の内部売上高又は振替高		188	188	(188)	
計	5,110	3,607	8,718	(188)	8,529
営業費用	5,778	3,350	9,128	417	9,546
営業利益又は損失( )	667	257	410	(606)	1,017

(単位 百万円)

科 目	【参考】前期(平成19年3月期)				
	信号システム事業	電気機器事業	計	消去又は全社	連結
売上高と営業損益					
売上高					
(1)外部顧客に対する売上高	50,980	14,113	65,093	-	65,093
(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	64	2,215	2,279	(2,279)	-
計	51,044	16,329	67,373	(2,279)	65,093
営業費用	47,319	14,720	62,039	106	62,146
営業利益	3,724	1,608	5,333	(2,385)	2,947

(注) 1. 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

2. 事業区分は、内部管理上採用している区分によっております。

3. 各事業の主な製品

(1) 信号システム事業.....列車運行管理システム、列車保安制御システム、交通管制システム

(2) 電気機器事業.....半導体応用機器

4. 営業費用のうち消去又は全社の項目に含めた配賦不能営業費用は、親会社の管理部門等に係る費用であります。

2. 所在地別セグメント情報

全セグメントの売上高の合計に占める日本の割合が、いずれも90%を超えるため、所在地別セグメント情報の記載を省略しております。

3. 海外売上高

前年同四半期(平成19年3月期第1四半期)

(単位 百万円)

	アジア	その他	計
海外売上高	1,642	17	1,660
連結売上高			8,174
連結売上高に占める海外売上高の割合	20.1%	0.2%	20.3%

(注) 1. 地域は、地理的近接度により区分しております。各区分に属する地域の内訳は次のとおりであります。

(1) アジア・・・・・・台湾、中国、韓国等

(2) その他・・・・・・アメリカ等

2. 海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦以外の国又は地域における売上高であります。

当四半期(平成20年3月期第1四半期)

(単位 百万円)

	アジア	その他	計
海外売上高	753	3	756
連結売上高			8,529
連結売上高に占める海外売上高の割合	8.8%	0.0%	8.8%

(注) 1. 地域は、地理的近接度により区分しております。各区分に属する地域の内訳は次のとおりであります。

(1) アジア・・・・・・中国、インド、韓国等

(2) その他・・・・・・ベネズエラ

2. 海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦以外の国又は地域における売上高であります。

【参考】前期(平成19年3月期)

(単位 百万円)

	アジア	その他	計
海外売上高	6,969	1,302	8,271
連結売上高			65,093
連結売上高に占める海外売上高の割合	10.7%	2.0%	12.7%

(注) 1. 地域は、地理的近接度により区分しております。各区分に属する地域の内訳は次のとおりであります。

(1) アジア・・・・・・台湾、中国、韓国、シンガポール等

(2) その他・・・・・・アメリカ等

2. 海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦以外の国又は地域における売上高であります。